

令和元年度DV相談等件数の内訳

1 相談件数の内訳

相談件数 5,698件のうち、DV被害者本人からの相談は 4,332 件で、その内訳は以下のとおり。

(1) 男女別(DV被害者本人のみ)

(件)

女性	男性	合計
3,697	635	4,332

(2) 年齢別(DV被害者本人のみ)

(件)

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	不明	合計
6	331	1,008	1,360	1,094	258	275	4,332

(3) 暴力の種類別(DV被害者本人のみ、重複あり)

(件)

身体的暴力	精神的暴力	性的暴力	経済的暴力	社会的暴力・その他	合計
1,993	4,047	311	1,344	514	8,209

＜暴力の代表的な形態＞

身体的暴力	殴る／蹴る／首を絞める／タバコの火を押し付ける など
精神的暴力	暴言を吐く／脅かす／無視する／浮気・不貞を疑う など
性的暴力	性行為を強要する／ポルノを見せたり、道具のように扱う／避妊に協力しない など
経済的暴力	生活費を渡さない／女性が働き収入を得ることを妨げる／借金を重ねる など
社会的暴力	外出や、親族・友人との付き合いを制限する／メールを見たり、電話をかけさせないなど交友関係を厳しく監視する など

(4) 相談内容主訴別(DV被害者本人のみ)

(件)

保護命令	一時保護	離婚相談	別居希望	加害者対応	関係修復希望	DVについての問い合わせ
12	46	522	338	1,025	53	156

こころと体の相談	生活再建福祉制度	子どもについて	証明書	外国籍相談 ※	その他	合計
1,500	72	102	243	21	242	4,332

※「外国籍相談」:在留資格、帰国等

(5) 多言語相談の言語別(外国籍DV被害者本人のみ)

(件)

英語	中国語	韓国・朝鮮語	スペイン語	ポルトガル語	タガログ語	タイ語	その他	合計
32	71	21	103	6	46	15	26	320

2 一時保護件数の内訳

一時保護は、DV防止法に基づき神奈川県が行っています。

(1) 年齢別

(件)

20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
3	36	62	32	23	20	176

(2) 国籍別

(件)

日本	フィリピン	中国	ベトナム	韓国	その他	合計
153	8	4	4	1	6	176

＜参考 県以外の配偶者暴力相談支援センターにおける相談件数＞

神奈川県には、県所管の他、各政令指定都市が設置している配偶者暴力相談支援センターがあります。各市の配偶者暴力相談支援センターで受け付けた DV 相談等の件数は以下のとおりです。

(件)

年度	県所管(再掲)	横浜市	川崎市	相模原市
30年度	5,291	1,748	403	971
元年度	5,698	1,806	464	1,038

※ 横浜市は配偶者暴力相談支援センターの DV 相談専用電話及び面接での相談件数の合計。

川崎市は配偶者暴力相談支援センターの DV 相談専用電話での相談件数の合計。

相模原市は配偶者暴力相談支援センターの DV 相談専用電話及び各区の女性相談担当課での相談件数の合計。

(各市の相談件数に関する問合せ先)

横浜市こども青少年局こども家庭課

児童虐待・DV対策担当課長 柴山

電話 045-671-4208

川崎市こども未来局児童家庭支援・虐待対策室

担当課長 笹島

電話 044-200-0084

相模原市市民局人権・男女共同参画課

担当課長 眞柄

電話 042-769-8205